

## 金尾区が公会堂を新築！

### コミュニティ活動の拠点として整備されました

金尾区では、コミュニティ施設整備事業補助金(※)を活用し、公会堂を新築しました。旧公会堂は老朽化が進行し、バリアフリーにも未対応でしたが、新公会堂には多目的トイレやスロープ等が設置され、誰もが使いやすい施設へと生まれ変わりました。3月1日には開所式が開催されたほか、獅子舞や輪なげなどの催しも行われました。

※埼玉県ふるさと創造資金の一部を活用した、公会堂の改築等に関する町の補助金。



## 山林火災防ぎょ訓練実施！

### 山林火災に備え連携強化

3月1日にふるさと自然の森用土公園および用土グラウンド駐車場で、春季火災予防運動の一環として「令和元年度山林火災防ぎょ訓練」を実施しました。深谷市消防本部、寄居町消防団、埼玉県防災航空隊、民間企業(ヨリイ生コン(株))の皆さんが参加し、山林火災に備えて連携強化を図りました。



## 玉淀遊歩道にカラーマンホール蓋設置！

### 寄居城北高校美術部がデザイン

町では、町内外の方に下水道事業をPRし、下水道に対する理解・関心を深めていただくとともに、「寄居町中心市街地活性化基本計画」で定める活性化のコンセプト「歩きたくなる・歩いてお得なまち」の実現へ向け、玉淀遊歩道の一部にカラーマンホール蓋を新たに設置しました。この蓋は、寄居城北高校の美術部が寄居町の「桜」と「水」をテーマにデザインしたもので、1年生の橋本夕依さん(寄居中出身)の案をメインに据え、そこに他の部員のアイデアを織り交ぜて完成しました。

正喜橋通りを境に、玉淀河原がある西側は、夏場の河原利用者で賑わうため、荒川の青色を基調とした蓋「荒川と桜、寄居町」を、雀宮公園がある東側は、紅葉のときに訪れる方が多いため、クリーム色を基調とした蓋「空に舞う」をそれぞれ設置しました。遊歩道を歩いた際は、ぜひ足元にも目を向けてみてください。

#### ■公共下水道の適切な利用にご協力ください

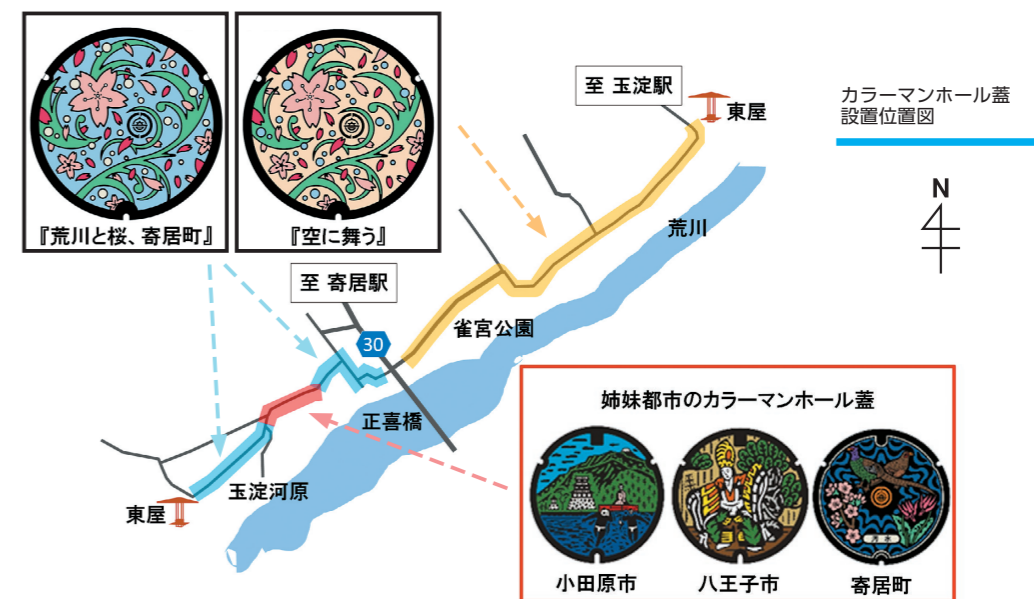
- トイレに異物を流さない  
トイレットペーパー以外の物(タオル・下着・ハンカチ・生ごみ・油・髪の毛等)を流さないようご注意ください。
- 雨水を流さない  
町の公共下水道は分流式であり、汚水専用です。雨水を流すと処理費用が増えてしまいます。
- 洗剤のご確認を  
合成洗剤に含まれている有機リンは、処理場でも完全に取り除くことができませんので、できるだけ無リン洗剤やクレンザーをご利用ください。



荒川と桜、寄居町



空に舞う



随時情報発信中！

寄居町公式SNS

Facebook

Instagram

Twitter

